

北坂戸の早咲き寒桜の春を歩く！

班長 山田 常雄

坂戸市は、入間川を始め北側に高麗川・越辺川・都幾川・槻川の流れを集めて日本一の川幅2.5 kmの荒川に繋がっていきます。北坂戸の団地を抜けると田畠と鳩山の緑の山が遙かに見える郊外田園風景が見えてきます。

今回は、鳩山町の山裾を関越道路が走る
その先、越生から流れる越辺川の中流域に
ある早咲きの安行寒桜を見に行きました。
(川口市安行からの植栽)

天候予報は雨模様でしたが、当日は電車の
先頭ガラスにボタ雪が白く張り付く降りで
それでも19人の参加者が集まり「そのうち
雨は止む！」と一致して雨の中を歩き始め
ました。畠一面の雪の眺めから雨に変わり



やがて越辺川の土手の先にピンクの桜が見えてきました。八分咲の寒桜が土手沿いにピンクのアーチを作つて 1.2 km の長さにわたり見事な景観を見せていました。

数少ない見物人たちを満足させましたが、まだ雨は降り続いており「ここでのお花見より駅近くのお店に行こうか」と衆議一決し雨の中の花見は終了となりました。

大きなトッパン工場や石窯焼きパン工場、豊かな住宅地など「新しい街：入西（にっさい）」はカットされ次の楽しみとなりました。

【第219回】

実施日時：令和7年3月19日(水)

実施場所：北坂戸駅から徒歩1時間
北浅羽桜堤公園

参加者：19人

天候：雨